

第六次 白石市総合計画

■ ■ ■
The
6th
General Plan of
Shiroishi City

人と地域が輝き、
ともに新しい価値を創造するまち しろいし

令和3年4月
白石市

「人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいし」 の実現に向けて

本市では、平成 22（2010）年度に「第五次白石市総合計画」を策定し、「市民が共に支え合いながら、生きる力を育み、ふるさと白石に誇りをもてるまちづくりを進めます」を将来像として「人・暮らし・環境が活きる交流拠点都市」をテーマに、その実現に向け市民の皆様とまちづくりを進めてまいりました。

第五次白石市総合計画の 10 年間は、東日本大震災からの復旧・復興や令和元年の東日本豪雨災害など自然災害の発生、新型コロナウイルス感染拡大などに加え、ICT 技術の急速な発展や地球温暖化防止の取り組みが急務となるなど私たちを取り巻く社会環境が大きく変化した時代でもありました。

現在、本市を取り巻く環境は、少子高齢化・人口減少に加え、新型コロナ禍の影響で市民生活や経済も厳しい状況の中であり、また、高齢化率の高い本市においては、地域のまちづくりの支え手であった世代も減少局面を迎えるなか、個人の価値観の多様化とも相まって地域社会のニーズも複雑化してきており、持続可能なまちづくりを進めるうえでも大きな課題となっております。

このような社会情勢の変化を踏まえ、市民の皆様と共有するまちづくりの指針として、新たな総合計画となる「第六次白石市総合計画」を策定いたしました。本計画は令和 12（2030）年度を目標年次とし、その基本構想において「ひとづくり」「地域力の向上」「新しい価値の創造」をまちづくりの基本的視点と位置づけ、本市が目指す将来像を「人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいし」としました。また、基本計画において未来を担う子供たちの教育、市民一人ひとりがその個性や能力を発揮しながら地域づくりの担い手として活躍できる人材の育成、これまで綿々と受け継がれてきた歴史・伝統・文化・自然環境などの新たな魅力発掘やブランド化の推進と情報発信による交流人口・関係人口の拡大、スマートインターチェンジの整備とともに工業団地の造成など新たな都市基盤の整備を重点戦略と位置づけ施策を進めてまいります。

今後、計画の実現に向け市民の皆様と行政が一体となり、総力を挙げて本市の様々な資源をさらに育て、高めあうことで新しい価値を創造し、「ふるさとしろいし」への誇りと愛着を持って暮らしていくことができるまちづくりを推進することで、持続可能な「白石市」を創りあげることができるものと考えております。

市民の皆様の一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

おわりに、本計画の策定に当たり、熱心にご審議いただきました白石市総合計画審議会委員の皆様をはじめ、市民ワークショップ、各地区地域づくり会議、グループインタビューや市民アンケート、パブリックコメントなどを通じて貴重なご意見をいただきました市民の皆様並びに関係者の方々に心から感謝申し上げます。

白石市長 山田 裕一



目次

第1部 序 論	1
第1章 計画の概要	2
1 計画策定の趣旨	2
2 計画の構成と期間	3
3 計画の推進	4
第2章 まちづくりを取り巻く環境	5
1 時代の潮流	5
2 白石市の特性	8
3 まちづくりに対する市民意識	11
4 白石市のまちづくりの課題	16
第2部 基本構想	19
第1章 まちづくりの基本的な考え方	20
1 まちづくりの基本的視点	20
2 まちづくりの基本理念	21
3 目指す将来像	21
4 将来人口推計	22
第2章 まちづくりの方向性	24
1 分野目標と重点戦略	24
2 分野目標	25
3 総合計画の体系	28
第3部 基本計画	31
第1章 重点戦略	32
重点戦略1 次代を担う子ども輝き戦略	32
重点戦略2 住民主体の地域づくり戦略	34
重点戦略3 まちの魅力づくり戦略	36
重点戦略4 輝く未来地図戦略	38
第2章 分野目標ごとの施策の方向	40
分野目標1 人・文化を育む	40
1-1 学校教育の充実	40
1-2 地域・家庭の教育力の向上	42

1-3	生涯学習・スポーツの推進	44
1-4	歴史遺産・伝統文化の継承と活用	46
分野目標2	みんなで地域づくりを進める	48
2-1	これからの時代に対応したコミュニティの形成	48
2-2	持続可能な多機能型自治の形成	50
2-3	協働のまちづくりの推進	52
2-4	市民と行政の情報の共有化	54
2-5	持続可能な行財政運営	56
2-6	社会の変化に対応できる職員の育成・確保	58
分野目標3	暮らしをともに支え合う	60
3-1	地域福祉の推進	60
3-2	子ども・子育て支援の充実	62
3-3	高齢者福祉の充実	64
3-4	障がい者福祉の充実	66
3-5	地域医療体制の充実と健康づくりの推進	68
分野目標4	安全・安心を守る	70
4-1	防災・減災対策の充実	70
4-2	交通安全・防犯対策の充実	72
4-3	地域における防災力の強化	74
4-4	消費者行政の推進	76
分野目標5	活力・賑わいを創る	78
5-1	農林業の振興	78
5-2	商工業の振興	80
5-3	観光の振興	82
5-4	雇用・就労支援の充実	84
5-5	交流活動の促進	86
5-6	移住・定住の促進	88
分野目標6	まちの未来を描く	90
6-1	豊かな自然環境の維持	90
6-2	快適な生活環境の構築	92
6-3	道路・公共交通の整備	94
6-4	魅力ある都市空間の整備	96

第4部 地域づくり計画	99
第1章 地域づくり計画	100
1 策定にあたって	100
2 まちづくり宣言の策定経緯	100
3 まちづくり宣言実現に向けた支援	101
第2章 各地区の「まちづくり宣言」	102
1 白石東地区まちづくり宣言	102
2 白石西地区まちづくり宣言	104
3 越河地区まちづくり宣言	106
4 斎川地区まちづくり宣言	108
5 大平地区まちづくり宣言	110
6 大鷹沢地区まちづくり宣言	112
7 白川地区まちづくり宣言	114
8 福岡地区まちづくり宣言	116
9 深谷地区まちづくり宣言	118
10 小原地区まちづくり宣言	120
資料編	123
第六次白石市総合計画策定体制	124
第六次白石市総合計画策定経過	125
白石市総合計画審議会	126
白石市総合計画審議会への諮問	127
白石市総合計画審議会からの答申	128
住民参加	129
白石市のまちづくりに関するアンケート集計報告書	131
用語解説	176

本計画書中の※印のついた用語は、用語解説（P176以降）を参照して下さい。

白石市民憲章

雄大な蔵王を仰ぐわたくしち白石市民は

- ・自然を愛し住みよい白石をつくります。
- ・文化を高め美しい心をそだてます。
- ・健康であたたかい家庭をきずきます。
- ・仕事にはげみ豊かな郷土をつくります。
- ・きまりを守り明るい社会をきずきます。

昭和53年11月制定

白石市の市章



昭和 29 年 4 月、市制施行にあたり公募の中から選定し、同年 10 月に制定しました。

丸輪の黒釣鐘の中に白の字が入っています。黒釣鐘は、白石城主片倉公の軍旗、外円は合併町村が丸く収まるよう、白は白石市を表現しています。

白石市のシンボル



市の木
ブナ



市の花
ヤマブキ



市の鳥
ウグイス

昭和 53 年に、市制 25 周年を記念して、市民投票で選ばれた候補の中から制定委員会が選定しました。白石市民にもっとも親しまれているものが選考基準となりました。

第六次白石市総合計画

令和 3 年 4 月発行

宮城県白石市

〒989-0292 宮城県白石市大手町 1 番 1 号

電話 0224-25-2111 (代表)

白石市総務部企画政策課編集

<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/>